

# SEI\*WORLD

12

2014  
Vol.447



# SEI\*WORLD

12 2014  
Vol.447

住友電工グループの目指すべき姿「Glorious Excellent Company」

**Glorious** には400年余の歴史をもつ「住友事業精神」や「住友電工グループ経営理念」の具現化を、  
**Excellent** には持続的成長のための事業目標、すなわち住友電工グループの具体的・定量的な  
るべき姿を示しています。

## Contents



2

トップメッセージ

光陰矢の如し



6

Latest Information

ステンレス鋼旋削用新材種  
「AC6030M / AC6040M」、粗切削用  
ブレーカ「EM型」を開発・発売



3

特集

2015  
International CES



9

今月のグループ会社紹介

アメリカ合衆国JUDD社  
Judd Wire, Inc.



5

製品技術

フィールドリンク™





# TOP MESSAGE

## 光陰矢の如し

住友電気工業株式会社 社長 松本 正義



ベルリンの壁が崩壊してから先月で25年が経ちました。まさに「光陰矢の如し」との感があります。

ちょうどその頃、私は英國子会社の社長としてロンドンに駐在しておりました。当時、ゴルバチョフによるペレストロイカが、東欧諸国の民主化を覚醒させ、「何かが起こるのでは」という、期待と不安が絹い交ぜになった空気が欧洲全土を覆っていくのを日々肌で感じおりました。

そして、1989年8月にハンガリーで実行された「ヨーロッパ・ピクニック」が冷戦体制に風穴を開け、その3ヵ月後には、多くのベルリン市民が壁の上に登り、ハンマーで壁を壊そうとしている映像を、全世界が目撃することになります。壁の崩壊は、必然的に東西ドイツの統一につながるとともに、東欧諸国の民主化を加速させ、1991年末には超大国として米国と覇を競ったソ連までもが、あっけなく終焉を迎えました。

まだ搖籃期にあった当社の欧洲ビジネスを任せていた私にとって、これらは想像を遥かに越えた出来事で、不安は尽きませんでしたが、「いま、まさに歴史の大きな転換点に立ち合っているのだ」と武者震いし、「自ら省みてなおくんば千万人といえども吾往かん」との気持ちで肚を括りました。これから世界がどういう方向に動いていくのか、経済はどうなるのか、毎朝の新聞を必死で読み、取引先などからも情報収集しながら、社員と話し合い、いろいろな可能性をシミュレーションして戦略を練り、欧洲を飛び回った記憶があります。

もちろん現実には、うまく行かないことも多く、押し寄せる大小の波に幾度となく立ち往生したというのが偽らざるところです。それでも、決めた方針に向かって社員全員で地道な努力を続けたことを神様はお見逃しにならなかったのでしょう。それなりの果実の分配に預かることができ、苦労を共にした社員と別れを惜しみながらヒースロー空港を後にしたのが1992年でした。Time flies.

# 2015 International

毎年1月にアメリカ・ラスベガスで開催される、コンシーマ・エレクトロニクス分野で世界最大の見本市International CES（以下、CES）に、当社グループは2015年1月に初出展します。そこで今回は、出展内容の一部をご紹介します。

## CESってなあに？

CESは、コンシーマ・エレクトロニクス分野で世界最大の見本市です。今年初めに開催された2014 International CESには、140カ国以上の国から16万人以上が来場しました。

展示会場には、3,500以上のブースが出展し、20,000以上の新製品が発表される場として、注目を集めています。当社グループは、Smart Homeのカテゴリーに出展し、モビリティ、エネルギー、コミュニケーションの領域に強みを持つ技術力と、それらを融合して現在そして将来の環境・社会づくりに貢献する製品を紹介します。CESへお越しの方は、ぜひ当社グループのブースへお立ち寄りください。

### 当社の出展情報

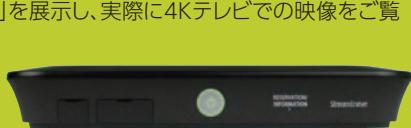
開催期間	2015年1月6日（火）～9日（金）
開催場所	米国ネバダ州 ラスベガス市 サンズ・エキスポ&コンベンションセンター
カテゴリー	Smart Home
ブース番号	#71339

当社グループは“*We connect everything*～家と繋がり、  
①情報通信 ②環境エネルギー ③エレクトロニクス

### ① 情報通信

#### 4KスマートIPセットトップボックス「ST4114」

4KスマートIPセットトップボックスとは、IPブロードバンド回線を経由してTVに映像コンテンツやさまざまな付加価値サービスを配信するIPTVサービスの受信端末のことです。テレビ番組や観たい時にさまざまなコンテンツを視聴できるビデオ・オン・デマンドのほか、コミュニティ情報、ゲーム、ショップなどのクラウドサービスを利用することができます。さらに、スマートフォンやタブレット端末などへ録画コンテンツを配信し、家中どこでも映像を楽しむことができます。会場では4K画質\*に対応した製品「ST4114」を展示し、実際に4Kテレビでの映像をご覧いただけます。



### ② 環境エネルギー

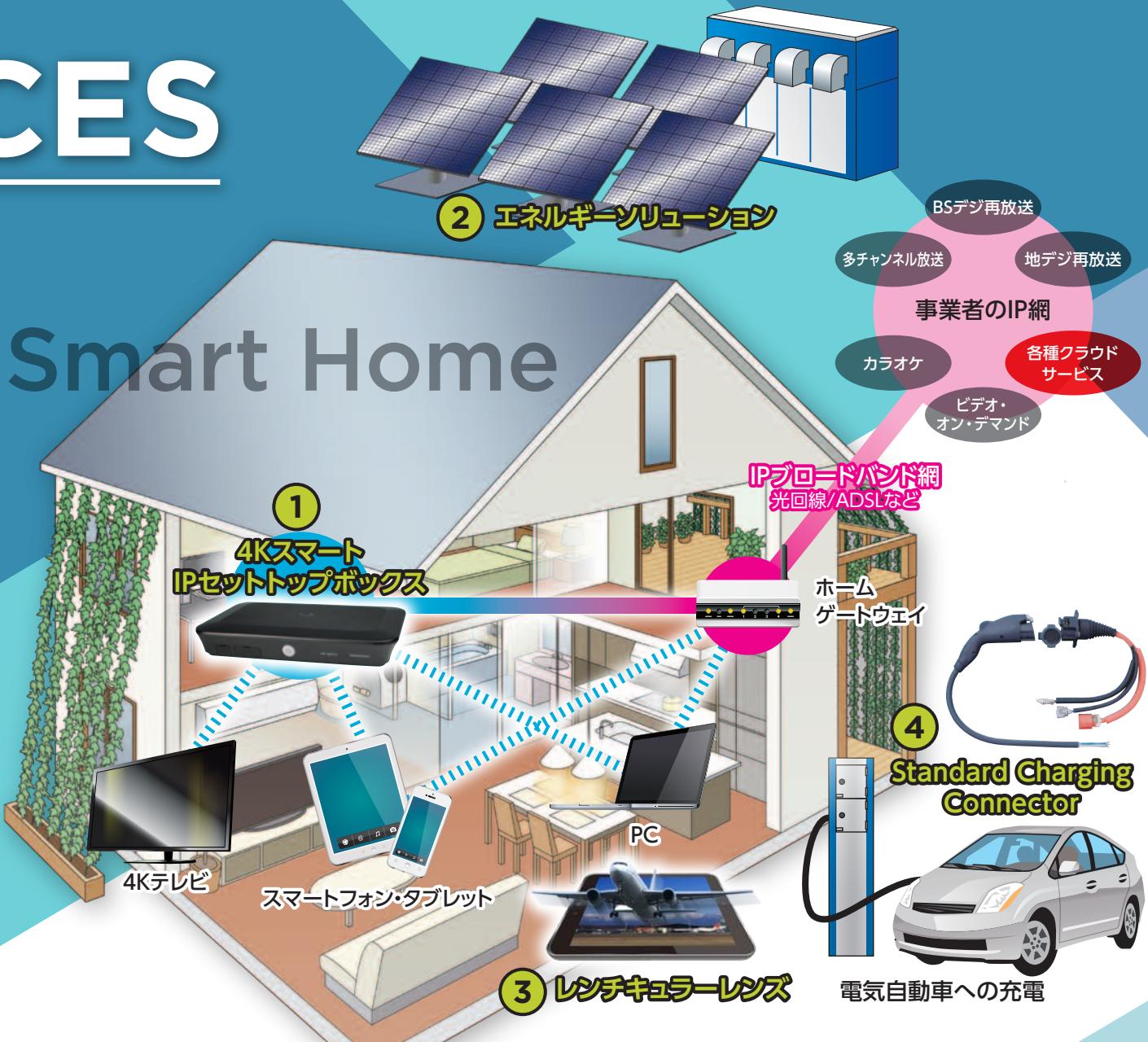
#### エネルギーソリューション

今回当社の出展カテゴリーともなっている「Smart Home」は、エネルギーインフラによって支えられています。そのインフラを構築するための製品・技術を、当社のエネルギーソリューションとしてパネルで紹介します。

会場にてパネルで紹介する製品の一つ、集光型太陽光発電装置（以下、CPV）は、高日射環境において結晶シリコン太陽電池など従来型の太陽光発電システムに比べ、優れた発電能力を発揮します。当社は、2010年より「薄型」かつ「軽量」を特長とするモジュールの開発に着手し、2012年から社内でシステム実証運転をしてまいりました。現在、高日射環境の国々や地域を中心に、新しい発電システムとして拡販を進めています。

当日会場では、CPVの他、「レドックスフロー電池」、「PLCストリング監視装置」、「超電導ケーブル」などもパネル展示する予定です。

## Smart Home



地域と繋がり、社会へ繋がる～”というコンセプトの下、

④自動車 の4つの分野の製品を紹介します。

### ③ エレクトロニクス

#### レンチキュラーレンズ

当社は、光学レンズの分野で活躍する製品も扱っております。今回会場で紹介するレンチキュラーレンズは、裸眼で高精細の3D画像を見るために用いるレンズです。高精細な3D画像の表示をするために当社では液晶パネルの画素の形状や大きさに合わせて最適なレンズの設計と製造を行っておりま。

会場ではレンチキュラーレンズを用いた高精細3D表示するデモ機を展示します。



### ④ 自動車

#### Standard Charging Connector

温暖化ガスを削減し、エネルギー源の多様化にも対応するとしてプラグインハイブリッド(PHEV)および電気自動車(EV)が注目を集めている中、当社ではPHEV/EVの充電に用いるコネクタ付ケーブルを開発しています。会場では、柔軟性に優れた電線を採用し、操作性に優れた当社コネクタ付ケーブルをご紹介いたします。



\* 4K画質 (UltraHD 3840x2160pixels) : フルハイビジョンの約4倍、約829万画素の高解像度。画素数が多いため、大画面で見ても細部まで高精細で、緻密な画質を実現。解像度が増加した分、スポーツ中継など、速い動きの映像を見るには従来の2倍の秒間60フレームが欠かせない。

# もっと知りたい あの製品技術

## 製品データ

発売開始時期

2014年11月

今月の注目製品

## フィールドリンク™

あらゆる現場と映像×音声×資料をつなげて、遠隔地から現場を支援する製品「フィールドリンク™」をご紹介します。



### フィールドリンク™ってなに？

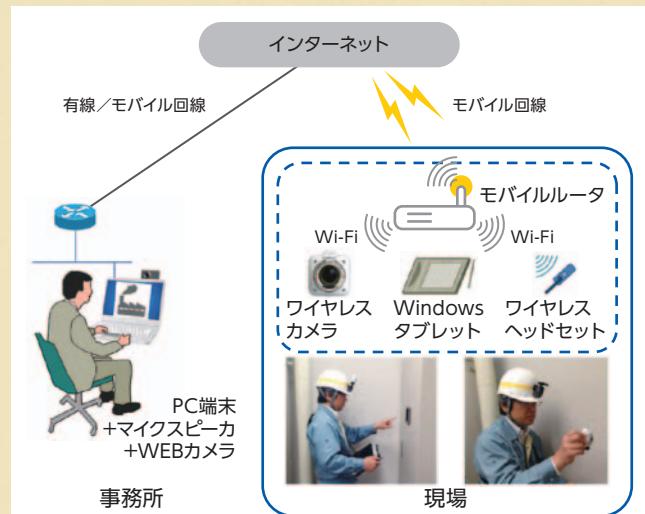
「フィールドリンク™」は、ハンズフリーで工場や建設現場などの状況を共有し、遠隔地からのトラブル対応や作業支援などを行うためのツールです。

ワイヤレスカメラをヘルメットに取り付け、Windows<sup>※1</sup>タブレットとモバイル回線(LTE/3G)/Wi-Fi<sup>※2</sup>回線を使って、高画質・高音質で現場の状況をリアルタイムにやり取りできます。さらに、資料も共有できるため、図面を共有しながら、設計通りに施工されているかなどのチェックを行うなど、さまざまな用途で活用可能です。

### フィールドリンク™の特長は？

ヘルメットには、小型で軽量のワイヤレスカメラを取り付けるため、作業中にコードが引っかかるといった安全面での懸念がありません。狭い場所や細かい箇所を確認したい場合でも、ヘルメットから簡単にカメラを取り外して、対象物を撮影することができます。またカメラメーカーの(株)エルモ社と協業し、高画質なだけでなく、185°の広画角や暗い場所での高い撮影性能を実現しています。従来のカメラでは画角が狭いために、映像から全体像が掴みづらく映像確認時にストレスを感じることがありました。本カメラでは、人の視野以上の範囲を確認できるため、実際に現地で見ているような感覚で現場を確認できます。

さらに、一般的なシステムがサーバを経由してデータをやり取りするのに対して、本システムでは、データが端末間で直接やり取りされます。そのため、工場内の映像など機密性の高い情報が外部ベンダーの運用するサーバを経由したり、サーバに残ったりする懸念がありません。データもすべて暗号化されており、セキュリティの面でも安心してご利用いただけます。



※1 Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における商標または登録商標です。 ※2 Wi-Fi は、米国 Wi-Fi Alliance の米国及びその他の国における商標または登録商標です。

技術者に  
聞きました



住友電気システム  
ソリューション(株)  
ソリューション事業本部  
ネットワークシステム事業部  
藤田 康仁

### 開発した経緯はですか？

製造、建設現場ではトラブルが発生した際、電話でやり取りしながら必要に応じてデジタルカメラなどで撮影した写真を送付しています。しかし、口頭での説明では状況が掴みづらいことや、写真も実際に確認が必要な箇所ではなかなかたりする場合があり、結局、現地に行かなければわからないといったお客様が抱える問題を聞いたことが本製品を開発したきっかけです。また、従来から映像と音声で現地の状況を遠隔から確認したいという要望は大きく、いくつかその

ような現場支援ツールも販売されていますが、画質が十分でなかったり、高品質なネットワークや高価な機材が必要であったりと、実用的ではありませんでした。

そこで当社の既存製品TVcation<sup>®</sup>の映像圧縮・通信制御技術Adaptive LRR技術の性能をさらに高めることで、モバイル回線のような急激に回線速度が変動する環境下でもリアルタイムで現場のモニタリングと通信制御ができるフィールドリンク™を開発しました。

# LATEST information

さまざまな分野の最新情報を伝えます

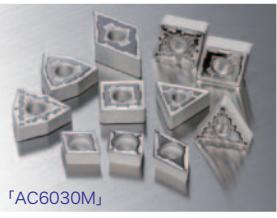
## 新製品情報

ハードメタル事業部



### ステンレス鋼旋削用新材種「AC6030M / AC6040M」、粗切削用ブレーカ「EM型」を開発・発売

ステンレス鋼の一般切削から断続切削において加工の安定性と長寿命が得られる、ステンレス鋼の旋削加工用切削工具の新材種「AC6030M / AC6040M」と粗切削用ブレーカ「EM型」を開発し、2014年11月に発売しました。



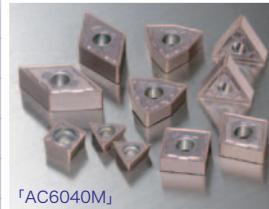
#### 「AC6030M」

新開発のホウ化物系チタン化合物被膜を最表層に被覆することで、コーティング膜の大幅な強度向上と優れた表面平滑性が得られ、加工の安定性を実現しました。「AC6030M」は、進化した

CVD<sup>※1</sup>独自技術によって開発されたコーティング「アブソテック™ プラチナ (Absotech™ Platinum)」を採用し、従来コーティング膜対比2倍以上の耐チッピング性を実現するとともに、耐溶着性を大幅に向上させたステンレス鋼の一般旋削加工第一推奨材種です。

#### 「AC6040M」

当社独自開発の超多層薄膜構造を継承するとともに、耐熱性に優れた新組成TiAlSiN系超多層膜を採用しました。さらに新開発の超硬基材とコーティング膜との界面制御技術を適用することで、コーティング膜の耐剥離性を大幅に向上させることに成功しました。「AC6040M」は、進化したPVD<sup>※2</sup>独自技術によって開発されたコーティング「アブソテック™ ブロンズ (Absotech™ Bronze)」を採用し、ステンレス材のバルブ、フランジや継手などの配管部品加工などにおいて、従来比2倍以上の耐欠損性を実現させたステンレス鋼の断続加工第一推奨材種です。



#### 粗切削用「EM型ブレーカ」

従来のステンレス鋼中切削用EG型、仕上げ用EF型に加え、新たに粗切削用EM型を開発し、ステンレス鋼加工専用ブレーカとしてシリーズ化させました。新開発の粗切削用ブレーカEM型は、切れ

味を維持させつつ優れた刃先強度を有しています。粗加工時の切りくずをスムーズに排出させることで、切りくずによる切れ刃外欠損を抑制し、より安定したステンレス鋼の加工を実現しました。



粗切削用「EM型ブレーカ」

※1 CVD (Chemical Vapor Deposition) : ガス反応を利用して、物質の薄膜を形成する蒸着法のひとつで、反応容器で加熱した基板物質上に、目的とする薄膜の成分を含む原料ガスを供給し、気相または基板表面での化学反応により膜を形成させる方法

※2 PVD (Physical Vapor Deposition) : 物質の表面に薄膜を形成する蒸着法のひとつで、気相中で物質の表面に物理的手法により目的とする物質の薄膜を堆積する方法

## 新製品情報

住友電工情報システム株



### Webアプリケーション開発基盤 「楽々Framework®3 Ver.2.0」を発売

「楽々Framework®3(らくらくフレームワーク・スリー)」は、業務システム開発のための部品組み立て型Webアプリケーション開発基盤であり、システム設計から保守フェーズまで広範囲にわたって品質、生産性の向上とコスト削減を実現します。今回発売の「楽々Framework®3 Ver.2.0」は、仕様書出力機能や、システム影響範囲抽出機能など、システムの保守フェーズ、追加開発フェーズにおいて工数の大幅削減が期待できる機能を提供しています。開発環境を丸ごとスナップショット保存、プログラム単位の自動バックアップなど、安心してシステム開発を進めることができる機能も追加しました。

■ 楽々Framework®3のWebサイト

<http://www.sei-info.co.jp/framework/>

## 新製品情報

ハードメタル事業部

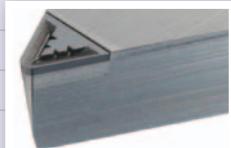


### チップブレーカ付きダイヤモンド焼結体工具 「ブレイクマスター® LD型/GD型」を開発・発売

当社は、アルミニウム合金加工の仕上げ加工から中仕上げ加工までの幅広い用途において、抜群の切りくず処理を発揮するチップブレーカ<sup>\*</sup>付きダイヤモンド焼結体工具「ブレイクマスター® LD型/GD型」を開発し、2014年10月に発売しました。



ブレイクマスター® LD型



ブレイクマスター® GD型

#### ブレイクマスター® LD型/GD型の特長

##### 1 アルミニウム合金の仕上げ加工から中仕上げ加工における抜群の切りくず処理

3次元形状のチップブレーカを刃先近傍のダイヤモンド焼結体上に形成することで、これまで困難とされてきたアルミニウム合金の仕上げ加工から中仕上げ加工領域において、抜群の切りくず処理を実現しました。仕上げ加工用途に「LD型」、中仕上げ加工用途に「GD型」をラインアップすることにより、幅広い加工条件で切りくずを細かく分断でき、作業能率を大幅に改善することができます。

##### 2 高強度ダイヤモンド焼結体「スミダイヤ®DA1000」採用により、高精度・高能率加工を実現

超微粒ダイヤモンドを高密度に焼結した高強度ダイヤモンド焼結体「スミダイヤ® DA1000」を刃先材種に採用することにより、アルミニウム合金の加工において、優れた耐欠損性と耐摩耗性を両立し、安定した高精度・高能率加工を実現します。

\*チップブレーカ：切削加工中に発生する切りくずを分断するために設けられた工具先端の突起や溝

# LATEST information

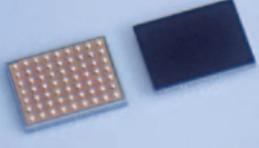
新製品情報

住友電工デバイス・イノベーション(株)



## 実装コスト大幅低減可能な 次世代ミリ波MMICの量産を開始

WLCSP



住友電工デバイス・イノベーション(株)は、大容量モバイルデータ通信に適したミリ波帯(E帯<sup>※1</sup>)で動作し、実装コストを大幅に低減できる次世代送受信MMIC<sup>※2</sup>の開発に成功し、量産を開始しました。

今回開発したミリ波MMICは、WLCSP<sup>※3</sup>

というデバイス構造を有しており、通信機器の基板に直接リフロー実装することが可能です。従来のワイヤボンディングを不要とすることで、高周波性能のばらつきを改善するとともに、実装面積を当社従来品に対し1/3にすることができます。その結果、増幅器の小型化が可能となり、通信機器メーカーにおいて大幅な実装コスト低減を図ることが可能です。

本製品のMMIC製品群は、すでに大手通信機器メーカーの複数機種に採用され、量産を開始しています。引き続き、積極的な拡販をおこなっていくとともに、無線通信システムの発展に貢献していきます。



※1 E帯：主に短距離かつ大容量な通信に利用される周波数60～90GHzのマイクロ波

※2 MMIC：Monolithic Microwave IC 半導体基板の上に複数の素子（トランジスタやダイオードなど）を一体化したモノリシックマイクロ波集積回路

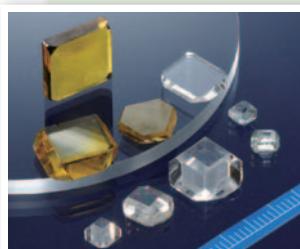
※3 WLCSP：Wafer Level Chip Scale Package ワイヤボンディングを使わず実装することが可能なチップサイズの表面実装型パッケージ

お知らせ

アドバンストマテリアル研究所、住電半導体材料(株)



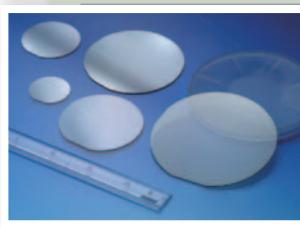
## 国立科学博物館、大阪市立科学館に当社の「高純度 ダイヤモンド」と「化合物半導体結晶」が展示されています。



国立科学博物館(東京)で開催中の企画展「美しき機能材料 - 人工結晶」(10月28日～来年1月12日)に、当社の高純度ダイヤモンドと化合物半導体結晶が展示されています。

また大阪市立科学館で開催中の企画展「THE 結晶展～これが結晶、これぞ結晶～」(11月15日～来年1月12日)では、当社の合成ダイヤモンド結晶のサンプルが展示されています。

機会がありましたら是非お立ち寄りください。詳しくは、下記ホームページをご覧ください。



□ 国立科学博物館のWebサイト <http://www.kahaku.go.jp/>

□ 大阪市立科学館のWebサイト <http://www.sci-museum.jp/>

お知らせ

プロードネットワークス事業部



## (株)NTTぷららのひかりTV-4K VOD 商用サービスにセットトップボックスを提供

当社は、(株)NTTぷららの「ひかりTV」において提供を開始する、世界初(当社調べ)の商用4K<sup>※1</sup>60P対応IP-VOD映像配信サービス向けの専用IPチューナー(セットトップボックス)として、「StreamCruiser® SmartTV 4100」(以下、「ST-4100」)を2014年12月より提供開始します。

IPセットトップボックスは、IPプロードバンド回線を経由してTVに映像コンテンツを配信するIPTVサービスの受信端末です。「ST-4100」は、秒間60フレームの超高精細4K映像と最新の動画圧縮技術であるHEVC/H.265<sup>※2</sup>、HDMI2.0/HDCP2.2<sup>※3</sup>に加え、最新の無線LAN規格であるIEEE802.11acに対応した、Android OSベース<sup>※4</sup>のスマートIPセットトップボックスです。本製品はプロードバンドネットワークを介して、これまでにない高画質で臨場感溢れる映像と(株)NTT

ぷららが提供するさまざまなサービスを利用者へ提供します。

今後も当社はプロードバンド映像関連製品における豊富な納入実績で培った技術を活かし、4K・8Kをはじめとする次世代の映像配信サービスの発展に積極的に取り組んでいきます。

「StreamCruiser® SmartTV 4100」



※1 4K (UltraHD 3840x2160pixels) : フルハイビジョン(2K)の約4倍の解像度

※2 HEVC : High Efficiency Video coding 従来(H.264)の約2倍の動画圧縮性能を有する

※3 HDMI2.0 : TVと周辺機器のインターフェースHDMI端子の最新規格

HDCP2.2 : 4K映像をHDMIで伝送するときに用いられる著作権保護規格

※4 Android OS : Android4.4、HTML5ベースミドルウェアを搭載

・HDMIは、米国HDMI LICENSING LLCの米国及びその他の国における商標または登録商標です。

・Androidは、米国Google Inc.の米国及びその他の国における商標または登録商標です。

お知らせ

住友電工情報システム(株)



## 英語による「楽々Workflow® II」 お問合せ対応サービスを開始

Webワークフローシステム「楽々Workflow® II(らくらくワークフロー・ツー)」は、企業内での申請・承認・決裁のワークフローを電子化し、業務の見える化を実現するパッケージ・ソフトです。今回、本製品ご利用のお客さま向けに、英語でのお問合せ対応サービスを開始しました。

日本語だけでなく英語でのお問合せに対応することで、お客様のグローバルな業務の迅速化、効率化に貢献します。

なお、お問合せ対応サービスは専用のWebサイト(サポートサイト)上で提供し、お問合せの登録は24時間可能です。

□ 楽々Workflow® IIのWebサイト

<http://www.sei-info.co.jp/workflow/>

受賞

安全環境部



## 平成26年度リデュース・リユース・リサイクル 推進功労者等表彰「経済産業大臣賞」を受賞

当社は、このたび、リデュース・リユース・リサイクル推進協議会主催の「平成26年度リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰」において、経済産業大臣賞を受賞しました。

本表彰は、循環型社会の形成に向け、3R(リデュース:廃棄物の発生抑制、リユース:再使用、リサイクル:再資源化)に率先して取り組み、継続的な活動を通じて顕著な実績を挙げている個人や団体を表彰する制度で、1992年に創設されたものです。

当社は、2003年度より地球温暖化防止、省資源、リサイクル推進などを目指し、海外拠点を含むグループ会社全体に対する定量的な目標(「アクションECO-21」)を掲げ、その中で3R(リデュース・リユース・リサイクル)を推進してきました。今回の受賞は、「アクションECO-21」の下、住友電工グループ全体として取り組んでいるグローバル3R推進活動が高く評価されたものです。



賞状を受け取る当社・安全環境部  
省エネルギー推進室長 小森 弘毅(左)

受賞

住友電工デバイス・イノベーション株



## 平成26年度近畿地方発明表彰で「発明奨励賞」を受賞



受賞式のようす

今後もより良い社会づくりに貢献するため、独創性を持った優れた製品の開発に継続して取り組んでいきます。

展示会

住友電気工業株、住友電装株、住友理工株

受賞

清原住電株



## 清原住電株が「栃木労働局長表彰」奨励賞を受賞

清原住電(株)が平成26年度栃木地方産業安全衛生大会において「栃木労働局長表彰」奨励賞を受賞しました。今回の受賞は、同社の安全成績および日頃の安全衛生活動の取り組み内容が評価されたものです。

今回の受賞を励みとし、今後も社員一丸となって完全無災害を継続すべく、安全衛生活動に取り組んでいきます。



展示会

伝送デバイス事業部

## 「マイクロウェーブ展2014」に出演

12月10日(水)から12日(金)までの3日間、国内最大規模のマイクロ波技術関連製品の展示会「マイクロウェーブ展2014」がパシフィコ横浜で開催されます。

「この場所に来ればマイクロ波技術の全てが分かる」をモットーにマイクロ波産業会で注目される各種最新要素技術を漏れなく網羅する展示会を目指しています。当社も、ブロードバンドネットワークに代表される情報・通信システムに貢献する最先端化合物製品であるGaN HEMT<sup>※1</sup>製品群を中心に出展します。当社展示ブースへのご来場を心よりお待ちしています。

公式サイト <http://apmc-mwe.org>

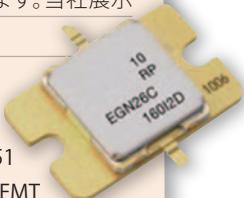
会期 12月10日(水)～12日(金)

会場 パシフィコ横浜

ブース番号 D51

出展製品

- ・携帯電話用基地局、レーダー用GaN HEMT
- ・無線通信用内部整合型GaN HEMT、GaAs FET<sup>※2</sup>
- ・マイクロ波、ミリ波帯MMIC<sup>※3</sup>



※1 HEMT: 高電子移動度トランジスタ ※2 FET: 電界効果型トランジスタ  
※3 MMIC: モノリシックマイクロ波集積回路



展示会

住友電気工業株、住友電装株、住友理工株

## 「人とくるまのテクノロジー展 2014 名古屋」に出演

12月11日(木)から12日(金)の2日間、ポートメッセなごやにおいて「人とくるまのテクノロジー展 2014 名古屋」が開催されます。本展示会は、自動車業界の第一線で活躍する技術者・研究者のための自動車技術専門展です。当社は、アルミハーネス、小型コネクタ、インフラ機器などを出展します。当社ブースへのご来場をお待ちしております。

公式サイト <http://expo.jsae.or.jp/> 会期 12月11日(木)～12日(金)

会場 ポートメッセなごや

ブース番号 48

出展製品

- ・アルミハーネス、小型コネクタ、高機能焼結部品、充電用コネクタ、路車協調、テレマティクスなど

# 今月の グループ 会社紹介

グローバルグループ vol.32

# JUDD

Judd Wire, Inc.

私が紹介します



開発マネージャー  
橋本 智

電線、ケーブルの開発・製造販売で多岐の分野にわたる製品を北米中心に幅広く納入するJUDDからのリポートです。

## 会社概要



名 称：Judd Wire, Inc.  
設立年月：1988年6月  
事業内容：自動車、航空機、産業、情報通信用電線・ケーブルの開発・製造・販売  
住友電工グループ製品の輸入販売  
代表者：渡邊 寛之

住友電工  
との  
つながりは

Judd Wire, Inc.(略称JUDD)は今年で創業61年目、1988年に当社初の海外M&A案件としてHigh Voltage Engineering社の Judd Wire部門を買収してから26年目になります。電子ワイヤー事業の海外拠点として、電線、ケーブルの開発、製造および販売をおこなっており、航空機、自動車、産業、情報通信用など、多岐にわたる製品を北米地区を中心としたお客様に幅広く納入しています。

こんな  
仕事を  
しています

## ダイバーシティのなかで新製品を開発促進、 新しい目標にダイナミックにチャレンジ

JUDDは、マサチューセッツ州西部に位置するターナーズフォールズ、およびカリフォルニア州南部のサンマルコスに工場があります。おもに、航空機、自動車、鉄道、エレクトロニクスなどの電線の製造販売や、当社製フラットケーブルなどの輸入販売をおこなっています。JUDDは営業、購買、研究、技術、製造など多機能を有する拠点です。

私は2014年1月にターナーズフォールズに赴任しました。新製品の開発促進をおもに、製造・品質・技術関係全般の業務に携わっています。言葉の壁、考え方や習慣の違いに直面することもありますが、多様な考えに満ちたなかで活発に議論を交わし、新しい目標に挑戦できることをとてもエキサイティングに感じています。いち早く開発面で成果を出し、JUDDの業績拡大と電子ワイヤー事業の発展へ貢献することが自分の役割と信じ、日々業務に取り組んでいます。



創業60周年・設立25周年記念パーティーのようす



開発関係スタッフ

## 現地スタッフの紹介



Kyle Turner (カイル・ターナー)

私の名前はカイル・ターナーです。自動車用電線の生産技術エンジニアとして、3年目になります。既存技術を用いた生産現場のモニターはもちろんですが、日々改善プロジェクトのなかで新しい技術の導入を追い求めています。

JUDDは自分が頭に思い描いたイメージをチャレンジさせてくれて、また製造業の多様な可能性を与えてくれて、私の成長を支えてくれています。

より高いレベルをめざして、エンジニアとして成長したいと思っています。



Chelsey Munroe (切尔シー・モンロー)

私は営業・マーケティングスペシャリストの切尔シー・モンローといいます。入社して約8年半になります。おもに自動車関係ビジネスのマーケティング活動に従事しており、試作品の顧客対応や社内調整、拡販ツールの立案・作成から各地の営業レップを集めたセールス会議の運営まで、実に多様な業務を任されています。

JUDDは私に成長する機会を教えてくれました。今後もさらなる成長を果たしながら、JUDDチームに貢献したいと思っています。

## 現地レビュー

### アメリカの歴史のPIONEER

#### パイオニアバレー

当社はニューイングランド地方マサチューセッツ州西部のパイオニアバレーとよばれる地域に位置しています。この地域の歴史は古く、17世紀に欧州からの初期入植者がコネチカット川に沿って開拓し住み始めたことに由来します。近郊の町アマースト周辺には、マサチューセッツ州立大学やアマーストカレッジなど5つの大学があり、世界中から優秀な研究者や留学生、若者らが集まるため、多様性に満ちた非常に活力のあふれる地域となっています。



Town Hall & Church (アマースト)



日曜日のようす (アマースト)

#### 会話を楽しむ

初対面の相手にも気軽に挨拶し、人懐っこく会話を楽しむ習慣があるように思います。また日常生活の中でもしばしば論理的な説明を求められます。たとえば、初めて訪れた売店で新聞を買うだけでも、なぜこの地域でほかの地域の新聞を買うのか聞かれ、そう簡単には買わせてくれませんでした。



独立記念日  
夕暮れにて花火を待つ人々 (アマースト)

#### 周辺は? 気候は? 週末は?

ボストンまで車で2時間、ニューヨークまで3時間の距離にあり、週末などは日帰りすることができます。ただ近くの街アマーストの広場では、毎週のように小さなイベントがあるので、ささやかに過ごすことが多いですね。冬は-20°Cを下回り、生気を感じさせない世界が広がりますが、春になるといっせいに花が咲き、生命の輝きに満ちた世界に一変します。夏はタングルウッド音楽祭(ボストン交響楽団による野外コンサート)、秋はモホークリーリルの紅葉と、楽しみなイベントがあります。四季折々を肌で感じながら過ごすことができるのも、この地域の魅力です。



クインシー・マーケット(ボストン)



ダックツアー(ボストン)



旧マサチューセッツ州会議事堂(ボストン)



ボストン港

# Ingenious Dynamics

住友電工グループは、卓越した知見と独創性を持ち、  
そのダイナミクスによって最大効果を創出し、社会の期待に応えていきます。

Ingenious は、それぞれが備え持つ卓越した能力と独創性、そして顧客志向の機動力を、  
Dynamics は、原動力（住友の精神）、力学（多角化事業・技術によるグループ全体の総合力）、  
変革のエネルギー（進取、気鋭）を表しています。また同時に、頭文字の「ID」は、  
グローバルに「住友電工のアイデンティティ」（独自の個性）を積極的に発揮していく姿勢と、  
「Infrastructure Development」（社会インフラの発展）に貢献し続ける意志を示しています。

## 住友電気工業株式会社

本社(大阪) 〒541-0041 大阪市中央区北浜4-5-33(住友ビル) Tel. 06-6220-4119 Fax. 06-6222-6485  
本社(東京) 〒107-8468 東京都港区元赤坂1-3-13(赤坂センタービル) Tel. 03-6406-2600 Fax. 03-6406-2700  
中部支社 〒461-0005 名古屋市東区東桜1-1-6(住友商事名古屋ビル) Tel. 052-963-2700 Fax. 052-963-2818  
九州支店 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-2-8(住友生命博多ビル) Tel. 092-441-1791 Fax. 092-473-7084  
中国支店 〒730-0031 広島市中区紙屋町1-3-2(銀泉広島ビル) Tel. 082-248-1791 Fax. 082-249-3483  
東北支店 〒980-0021 仙台市青葉区中央2-9-27(プライムスクエア広瀬通) Tel. 022-262-7540 Fax. 022-262-7538  
北海道支店 〒060-0042 札幌市中央区大通西8-2(住友商事フカミヤ大通ビル) Tel. 011-241-1375 Fax. 011-281-4113  
沖縄支店 〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地3-21-1(國場ビル3F) Tel. 098-866-3213 Fax. 098-866-0277  
豊田事業所 〒471-0855 愛知県豊田市柿本町2-4-1 Tel. 0565-26-4105 Fax. 0565-26-4158

<http://www.sei.co.jp/>(バックナンバーも掲載しています)

住友電工グループニュースレター 第447号 2014年12月発行 編集発行人／野田太郎

